

県立美術館

「平成28年度『わがまち』いきいきアートプロジェクト『ココニ・ココカラ』」について

1 目的

作家の独自の視点や発想を生かして、地域資源に着目した創作など現地展開型の活動を実施することにより、作家と地域の方々、そして県立美術館との交流を促進し、県民が文化に親しむ機会の一層の充実と中山間地域を中心とした地域の活性化に資する。

2 実施期間

- 「公開製作」 平成28年7月19日（火）から8月21日（日）まで
- 「作品展示」 平成28年9月1日（木）から9月30日（金）まで
- 「作家と語ろう！！」平成28年9月4日（日）台風のため延期→9月30日（金）

3 実施場所（高原町2ヶ所）

- 皇子原公園内芝生広場（製作：又木 啓子氏）
- 下後川内多目的集会施設周辺（製作：松下 太紀氏）

4 作家

- 又木 啓子（またき けいこ） 美術家 1952年 都城市生まれ  
女子美術大学卒業後、スペイン王立サンフェルナンド美術大学卒業、スペイン国立応用美術学校、スペイン国立陶芸学校修了後、国内外で活躍。
- 松下 太紀（まつした たいき） 造形作家 1988年 宮崎市生まれ  
宮崎日本大学高等学校卒業後、平面や立体作品、パフォーマンスなど様々なジャンルで県内外で活躍。

5 実施期間中の参加者 1, 523名（8月21日現在）

地域住民、皇子原公園利用者、御池青少年自然の家利用者など

6 事業費 4, 547千円

7 成果と課題

- 成果
  - ・ 町教育委員会を中心に、町観光協会、町区長会、近隣学校や社会教育施設等との連携を深めたことで、活発な広報活動が展開され、町内外から多くの参加があった。
  - ・ 毎回、地域ボランティアが製作会場の環境整備に努めたり、作家の製作を補助したりするなど、地域と作家が一体となった活動が展開され、地域の方々の心に残る作品として設置することができた。
  - ・ 事業後の作品については、町教育委員会や地域住民において、今後、さらに人を呼び込むアイデアを出し合うなど、活用方法を協議している。（内容：参観するためのテーブルや椅子の設置、行事とのマッチング、町単独での実施など）
  - ・ これまでに県立美術館へ来館したことのない地域住民が、今回の制作に参加したことで、美術への関心が高まり、県立美術館に来館するようになった。
  - ・ 町外の参加者から「次年度は、自分の町で実施してほしい。」などの要望があり、長年続けてきているアウトリーチ活動が徐々に定着してきている。
- 課題
  - ・ 実施時期を夏休みにしたことで、子どもたちの参加が多かったが、熱中症などの健康管理に注意を要した。
  - ・ 子どもたちの体験活動をより一層充実させるためには、前年度から近隣学校の次年度の教育課程に組み込めるようにするなど、早めの事業構築と告知に努める必要がある。